



21世紀



学校教育目標：心豊かで たくましく生きる子どもの育成

令和6年12月24日

冬休みも「いきいき、わくわく」

14日間の過ごし方

長い2学期が終わり、明日から冬休みが始まります。ご家族の皆様には、今学期も学校へのご理解と御協力をいただきましたことに、深く感謝いたします。ありがとうございました。

さて、今年度の冬休みは14日間です。ご家庭では、子どもたちと一緒に過ごす、クリスマスやお正月、旅行などを計画されていることと思いますが、インフルエンザの流行も気になりますので、手洗い・うがい、規則正しい生活と体調管理に気を付けながら、楽しんでいただきたいと思います。

2学期終業式に、私から子どもたちに伝えたのは、

「いきいき、わくわく、家族でつくる冬休み」です。

夏休みのときは、「自分でつくる夏休み」として、いろいろなことにチャレンジしてほしいと話しましたが、冬休みは家族や親せきと過ごす時間を楽しんでほしいと思っています。

年末年始は、保護者の方も仕事が休みで、子どもたちと過ごす時間がいつもより増えるのではないかと思います。大掃除、初もうで、正月料理や行事など、それぞれの家庭ならではの過ごし方に、今年は、子どもの意見も取り入れながら、家族一緒に「いきいき、わくわく」した冬休みを過ごしていただけたらと思います。

例えば、イラストにあるようなことです。



見てのとおり、各家庭で普通に行っていることかもしれません。それでも、子どもたちの心には大きく残ります。大人になって、「我が家のお正月って〇〇だったなあ」とふり返ることがありませんか。冬休みの記憶には、家族の姿と家族の愛を感じる人が多いのは、一緒に過ごす時間が長いからかもしれません。子どもの時に受けた愛は、未来の家族への愛となって受け継がれていきます。

今年も大忙しだったお父さんとお母さん、年末年始はお子さんとの時間を楽しんでリフレッシュ！できるといいですね。

1月8日(水)の始業式には、家庭での愛情をたくさんもらって元気いっぱいの子どもたちに会えるのを楽しみにしています。よいお正月をお過ごしください。